

ダクト用換気扇（24 時間換気機能付タイプ）
弱 3 段階切替〔浴室・トイレ・洗面所用〕

形 名
VD-10ZLC₉ VD-15ZFLC₉（二部屋用）
VD-13ZLC₉ VD-18ZFLC₉（二・三部屋用）
VD-15ZLC₉ VD-15ZLC₉-T

取扱説明書

お客さま用

この製品の運転にはコントロールスイッチが必要です。
コントロールスイッチの位置を確認してください。

お客さま自身では据付けしないでください。
(安全や機能の確保ができません)

●この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

●正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお、ご使用前に「1. 安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

1. 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
禁止	●内釜式風呂を据付けた浴室では使用しない 排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす原因。	禁止	●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によりけがの原因。
水ぬれ禁止	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない 爆発・引火の原因。	直接炎禁止	●直接炎のあたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない 火災の原因。
分解禁止	●製品に直接水やお湯、かび取剤などをかけない ショートや感電の原因。	接触禁止	●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。
改造禁止	●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。	電気工事禁止	●電気工事は必ず電気工事店に依頼する 感電の原因。
指示に従う	●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電やけがの原因。	指示に従う	●お手入れの後の部品の据付けは確実に 落下によりけがの原因。
	●交流 100V を使用する 火災や感電の原因。		●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないときが原因。
	●異常・故障時には、直ちに使用を中止する そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。		●長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。
	＜異常・故障例＞ ●スイッチを入れた後も羽根が回転しない。 ●回転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です。） ●こげ臭いにおいがする。 ●本体据付部に腐食・破損などがある。など ※すぐに分電盤のブレーカーを切って、販売店へ点検修理を依頼してください。		
アース確認	●湿気の多い場所で使用する場合は、アースが取付けられているか確認する 故障や漏電のときに感電の原因。 アースの取付けは販売店、電気工事店にご相談ください		

2. 特 長

24 時間換気機能付ダクト用換気扇は換気風量（強・弱）の切り替えが可能であり、「弱」運転で 24 時間換気を行うことにより、給気口から新鮮な空気を取り入れ室内空気環境の悪化を改善します。

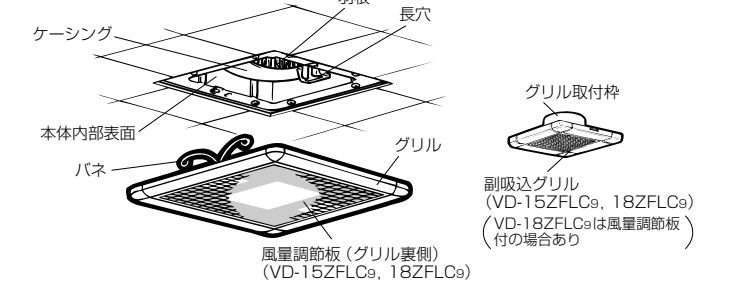
＜24 時間換気方式について＞

建材や家具から発生するホルムアルデヒドなどの化学物質、居室の中に発生する汚染物質や臭気を排出するために、居室からサンタリーへ空気の流通経路を確保し、必要換気風量で 24 時間換気します。ただし、24 時間換気を有効に行うには居室に専用給気口やドアのアンダーカットなどの設置による空気の流通経路の確保が必要です。

＜24 時間換気方式の効果＞

- ①建材や家具から発生されシックハウス症候群で問題となっているホルムアルデヒドなどの化学物質が滞留することなく、給気口から新鮮な空気を取り入れます。
- ②居室の中に発生する炭酸ガスなどの汚染物質や臭気を排出し、新鮮な空気を補給して空気のよどみを解消します。
- ③住宅内の湿気を排出し、結露を防止してカビ・ダニの発生を抑制します。

3. 各部のなまえ



ご使用にあたってのお願い

- スプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用など）をかけないでください。
（グリル・羽根の破損、変質の原因になります）
 - 高温（40℃以上）になるとところに据付けられていないか確認してください。
（製品の変形やモーター焼損の原因になります）
 - 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
 - お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください（中性洗剤をご使用ください）。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など
（異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因）
- ＜VD-15ZFLC₉、18ZFLC₉の場合＞
- 浴室と他の部屋で使用する場合は本体が必ず浴室に据付けられているか確認してください。
（本体から水滴が落ちることがあります）
- 良い例

悪い例

4. 使用方法

運転は壁のコントロールスイッチで運転開始と停止を行います。

- コントロールスイッチで風量を「強」・「弱」に切り替えられます。「弱」で 24 時間運転をすることをおすすめします。
- スイッチにより、ランプが点灯して運転中がわかるものもあります。
- ランプ付コントロールスイッチを使用される場合、「強」・「弱」切り替えでランプの明るさが異なりますが異常ではありません。

メモ

- 冬場や湯気の量が多いときなどにグリルから水滴が落ちることがありますが異常ではありません。
また、入浴剤をご使用の場合は色のついた水滴になる場合があります。
- 入浴時以外は浴槽のフタをしてください。（浴室・換気扇のいたみを少なくします）
- 給気口があるか確認してください。（効果的な換気を行うために必要です）
- この換気扇は外気逆流や冷気侵入などを低減させるため、排気側に風圧式シャッターを設けています。風圧式シャッターは急激なドアの開閉や外風の強い時などにはシャッター閉じ音が聞こえる場合があります。

「強」運転の上手な使いかた

- 浴室・洗面所の水蒸気などを急速に排出したいときは「強」運転に切り替えます。
- 入浴後、湯を落とすか、浴槽にフタをして 3 時間以上換気扇を「強」運転し、浴室を乾燥させます。…結露・カビの発生を抑制して浴室安全に役立ちます。
- トイレで臭いを急速に排出したいときなど「強」運転に切り替えます。

本体側と副吸込側の風量調節のしかた（VD-15ZFLC₉、18ZFLC₉）

本体側の場合 …（VD-15ZFLC₉、VD-18ZFLC₉）

副吸込側の場合 …（VD-18ZFLC₉）

●本体の風量調節板を移動させることにより本体と副吸込側の風量割合を変更することができます。

●風量調節板を取りはずしてしましますと、副吸込側から吸い込まなくなりますので取りはずさないでください。

穴位置	本体風量：副吸込風量 VD-15ZFLC ₉	本体風量割合 VD-18ZFLC ₉
①	約 1.5 : 1（工場出荷時）	約 45%（工場出荷時）
②	約 2 : 1	約 50%
③	約 2.5 : 1	約 55%
④	約 3 : 1	—

穴位置	副吸込風量割合
①	約 75%
②	約 50%
③	約 30%

- 風量調節板の固定用テープは剥がさずに使用してください

5. 24 時間換気風量の風量変更のしかた

風量切替スイッチ

「弱」運転の換気風量を変更することが可能です。

「弱」運転の風量変更

1. グリルをはずす。（「6. お手入れのしかた」参照）

2. 本体内部の風量切替スイッチを「弱 1」「弱 2」「弱 3」に切り替える。

●「弱」運転の風量の目安は「7. 仕様」を参考にしてください。

●初期設定は本体内部の結線図の初期設定欄を確認してください。

3. グリルを据付ける。（「6. お手入れのしかた」参照）

1

